

コロナ禍での理科授業 6年

6年1組の理科の授業を参観しました。6年生の理科は、専科の先生が指導しています。今日は、「電気をつくる」という単元の「手回し発電機での発電」の実験でした。手回し発電機のハンドルを速く回したり逆向きに回したりして、豆電球やモーターの様子を調べます。また、結果から、乾電池と同じ点、違う点についても考えていきました。コロナ禍、理科室でグループでの実験が難しいため、教室で一人一人が実験して確かめました。各自が手元で結果を確認できるため、発見や驚きも身近に感じたようです。最後は、電流の流れる向きが反対になることを目で見えて確かめさせたいと、電流計を使って教師が実験し、その様子をモニターに映して確認させました。

